

あづみ野コンサートホール開館10周年記念参加

4人のソリストによる
Early Music ソロの世界EARLY
EMUSIC SOLO FESTIVAL
IN AZUMINO 2010

第1回 2月6日(土) 15:00

[バロック・ヴァイオリン]

寺神戸 亮 シャコンヌへの道

第2回 4月3日(土) 15:00

[リコーダー]

花岡 和生 笛の楽園

第3回 9月4日(土) 15:00

[バロック・チェロ]

鈴木 秀美 バッハの真髄

第4回 11月7日(日) 14:00

[ヴィオラ・ダ・ガンバ]

品川 聖 残照 アーベル

(品川 聖 ソロシリーズの一環)

1回券 一般 4,000円 | 会員 3,600円 当日券 各500円増
(ただし 11月7日の公演のみ一般3,000円 会員2,700円)

4公演セット券 一般 13,500円 | 会員 12,500円 全席自由

お問合せ・予約・チケット取扱い

アントレ編集部

Tel 042-378-7603 info@em-entree.jp
http://www.em-entree.jp/

あづみ野コンサートホール

Tel 0263-82-6419 http://www.ach.ne.jp/

まつもとバッハの会事務局(白井) Tel 0263-26-0724

[主催] アントレ編集部

[共催] あづみ野コンサートホール [協賛] 山村医院

[後援] ベルギー王国大使館 / 安曇野市 / 信濃毎日新聞社 / 市民タイムス / 松本平タウン情報

[協力] ラ・プティット・ルブリーズ / ユーラシック / 永田技研 / アポロ社

100席で味わう至福のひとときを！

SOLO楽器たちの音楽にじっくり耳を傾けてみませんか。

トップアーティスト勢ぞろい。

シリーズで聴けるなんてまたとないチャンス。

演奏家も聴衆も親密な空間で、

素晴らしい時をもてることでしょう。

2010年は、あづみ野コンサートホールで古楽三昧。

日本の原風景・安曇野を一緒に楽しみましょう。

EARLY MUSIC SOLO FESTIVAL IN AZUMINO 2010

第1回 シヤコンヌへの道

[バロック・ヴァイオリン]

寺神戸 亮

【曲目】

バルツァー：プレリュード ト長調
「ジョン、来て、キスして」によるディヴィジョン ト長調
テレマン：幻想曲 第1番、第7番
ヴェストホフ：組曲 第1番
ピーパー：パッサカリア(「ロザリオのソナタ」より)
ピゼンデル：ソナタ イ短調
J.S.バッハ：シヤコンヌ(バルティータ 第2番より)



Photo by 永田忠彦

1961年ボリヴィア生まれ。桐朋学園大学卒業。久保田良作氏に師事。1983年日本音楽コンクール第3位。その後デン・ハーグ王立音楽院にてシギスヴァルト・クイケン氏に師事。国内外を代表する古楽器グループでアンサンブル奏者、リーダーとして優れた資質を発揮し、またソリストとして数多くのオーケストラと共演、初期バロックから印象派に至るまで幅広い活動を行っている。2006年からは復元されたヴィオロンチェロ・ダ・スパッラを用いた活動を行い、2008年『J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲全曲』をリリース、レコード・アカデミー賞受賞。1995年、第1回北とびあ国際音楽祭におけるパーセル《ダイドーとエネアス》で指揮者デビュー。以後、同音楽祭ではラモールなどのフランス・バロックとモーツァルトの作品を中心に公演し、日本で最もバロック・オペラに精通した貴重な存在として注目を集めている。デン・ハーグ王立音楽院教授、桐朋学園大学特任教授。ブリュッセル在住。

第2回 笛の楽園

[リコーダー]

花岡 和生

【曲目】

笛の楽園より：鐘は鳴り響き
イギリスのナイチンゲール
美しき娘ダフネ
クヴァンツの小品集より：ファンタジア
ブラヴェの小品集より：ジーク
メヌエット 他



Photo by 聡明堂

1951年和歌山生まれ。1976年オランダのデン・ハーグ王立音楽院リコーダー科をソリスト・ディプロマを得て卒業、同時にニコライ賞受賞。リコーダーをフランス・ブリュッヘン氏に師事。1977年帰国、各地でコンサート活動および教授活動を行っている。1996年に「トラウトレコード」を設立し、CD『笛の楽園』、『オトテール：プレリュードと組曲』(共に「レコード芸術」誌・特選盤)など全7タイトル、またVHS『表現のためのリコーダーのテクニック』(1997年)をリリース。2005年和歌山県文化奨励賞受賞。洗足学園音楽大学、相愛大学非常勤講師。

第3回 バッハの真髄

[バロック・チェロ]

鈴木 秀美

【曲目】

J.S.バッハ：
無伴奏チェロ組曲 第1番、第3番、第5番



Photo by 三浦興一

1957年神戸生まれ。桐朋学園大学卒業。チェロを故井上頼豊、安田謙一郎ほか諸氏に、指揮を尾高忠明、秋山和慶の各氏に師事。デン・ハーグ王立音楽院に留学、アンナー・ビルスマ氏に師事。1986年第1回バロック・チェロ・コンクール第1位(パリ)。国内外で演奏活動を展開し、数多くのCDを発表。1995年に日本人として初めてのオリジナル楽器による『バッハ：無伴奏チェロ組曲全曲』を録音、平成7年度文化庁芸術作品賞受賞。2005年に新録音をリリース(「レコード芸術」誌・特選盤)。2001年にオーケストラ・リベラ・クラシカを結成、主宰。チェロ演奏、指揮、教育、執筆など、幅広い分野にわたって活発に展開した活動が評価されている。2005年度サントリー音楽賞受賞。著書に『「古楽器」よ、さらば!』(音楽之友社)、『ガット・カフェ』、『無伴奏チェロ組曲』(東京書籍)がある。ブリュッセル王立音楽院教授を経て、東京芸術大学古楽科非常勤講師。

第4回 残照 アーベル

[ヴィオラ・ダ・ガンバ]

品川 聖

(品川 聖 ソロシリーズの一環)

【曲目】

C.F.アーベル：
ヴィオラ・ダ・ガンバのための27の小品全曲
WKO 186-212



Photo by 林 喜代恒

1976年東京生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。4歳より桐朋学園大学附属子供のための音楽教室入室。1999年桐朋学園大学音楽学部古楽科(ヴィオラ・ダ・ガンバ専攻)卒業後、ベルギーのブリュッセル王立音楽院に留学。2003年ディプロマを取得し首席で卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバを中野哲也、ヴィーラント・クイケンの各氏に、バロック・ヴァイオリンを若松夏美、寺神戸亮、シギスヴァルト・クイケンの各氏に師事。2001年安曇野でのソロ・デビュー以来、ソロを中心に各地でコンサート活動を展開。2005年よりロバハウスにて「ヴィオラの魅力」シリーズを開始。2007年デビュー CD『Solo』に続き、2009年『Rebirth of Viola da gamba』をリリース。東京古典楽器センター講師。日本ベルギー学会会員および日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会会員。



〈交通案内〉

あづみ野コンサートホール

〒399-8303 安曇野市穂高 3987-8

- JR 大糸線・穂高駅より車で5分
- 長野自動車道・豊科 I.C. より車で7分